令和元年12月末日分

庁名 盛岡地方検察庁

		受 理			処 理		未済	次期上申
	当期受理	前期未済	合計	当期上申	その他	合計	件数	予定件数
基準四該当	0	0	0	0	0	0	0	
うち公選法	0	0	0	0	0	0	0	
基準五1該当	0	1	1	0	0	0	1	
うち公選法	0	0	0	0	0	0	0	
基準五2該当	0	0	0	0	O	0	0.	
うち公選法	0	0	0	0	0	0	0	
総計	0	1	1	0	.0	.0	1	0

(参考) 基準非該当につき常時恩赦として当期に受理した件数

0 件

- 1特別基準恩赦該当事案についてのみ計上する。基準には該当しないが常時恩赦として出願を受理したものについては、(参考)欄に記載する。
- 2「当期」とは、本通知の提出期限前の直近の期間(例えば、11月21日を提出期限とする通知の場合、当期とは、11月9日から11月20日までの期間)を指し、「前期」とは当期前の直近の期間を指す。
- 3「当期受理」には、職権上申の事務に着手したものを含む。
- 4「前期未済」は、前期の報告に係る「未済件数」と一致する。
- 5「その他」は、出願取下げや出願者死亡の件数である。
- 6受理の「合計」-処理の「合計」=「未済件数」となる。
- 7管内の支部等での受理分については、本庁でとりまとめた上、通知する。

特別基準恩赦受理処理状況(その2:罪名別受理状況)

庁名 盛岡地方検察庁

令和元年12月末日分

番号	罪名	氏名	刑の内容	願書受理日
1				
				W. The second

【記載要領】

1当期において受理した案件は、罪名ごとに、氏名及び刑の内容を記載する(同一の者に複数の刑があるときは、その者に係る記載は複数行にわたることとなる。)。

2「当期」とは、本通知の提出期限前の直近の期間(例えば、11月21日を提出期限とする通知の場合、当期とは、11月9日から11月20日までの期間)を指す。

3管内の支部等での受理分については、本庁でとりまとめた上、通知する。

1

令和2年1月6日分

庁名 東京高等検察庁

		受 理			処 理		未済	次期上申
	当期受理	前期未済	合計	当期上申	その他	合計	件数	予定件数
基準四該当			0			0	0	
うち公選法			0	:	a manufactura of programme	0	0	
基準五1該当		1	1			0	1	
うち公選法			0			0	0	
基準五2該当			. 0	!		0	0	
うち公選法	464		0			0	0	
総計	0	1	1	0	0	0	1	0

(参考) 基準非該当につき常時恩赦として当期に受理した件数 件

- 1特別基準恩赦該当事案についてのみ計上する。基準には該当しないが常時恩赦として出願を受理したものについては、(参考)欄に記載する。
- 2「当期」とは、本通知の提出期限前の直近の期間(例えば、11月21日を提出期限とする通知の場合、当期とは、11月9日から11月20日までの期間)を指し、「前期」とは当期前の直近の期間を指す。
- 3「当期受理」には、職権上申の事務に着手したものを含む。
- 4「前期未済」は、前期の報告に係る「未済件数」と一致する。
- 5「その他」は、出願取下げや出願者死亡の件数である。
- 6受理の「合計」-処理の「合計」=「未済件数」となる。
- 7管内の支部等での受理分については、本庁でとりまとめた上、通知する。

令和元年12月31日分

庁名 横浜地方検察庁

		受 理			処 理		未済	次期上申
	当期受理	前期未済	合計	当期上申	その他	合計	件数	予定件数
基準四該当			0			0	0	
うち公選法			0	,		0	0	
基準五1該当	1	. 3	4	:		0	4	•
うち公選法		• • •	0			0	0	
基準五2該当			0			0	0	
うち公選法		The second secon	0			0	0	
総計	1	3	4	0	0	0	4	0

(参考) 基準非該当につき常時恩赦として当期に受理した件数

0件

- 1特別基準恩赦該当事案についてのみ計上する。基準には該当しないが常時恩赦として出願を受理したものについては、(参考)欄に記載する。
- 2「当期」とは、本通知の提出期限前の直近の期間(例えば、11月21日を提出期限とする通知の場合、当期とは、11月9日から11月20日までの期間)を指し、「前期」とは当期前の直近の期間を指す。
- 3「当期受理」には、職権上申の事務に着手したものを含む。
- 4「前期未済」は、前期の報告に係る「未済件数」と一致する。
- 5「その他」は、出願取下げや出願者死亡の件数である。
- 6受理の「合計」-処理の「合計」=「未済件数」となる。
- 7.管内の支部等での受理分については、本庁でとりまとめた上、通知する。

庁名 横浜地方検察庁

令和元年12月31日分

番号	罪名	氏名	刑の内容	願書受理日
1				
			According to the Commence of t	

- 1 当期において受理した案件は、罪名ごとに、氏名及び刑の内容を記載する(同一の者に複数の刑があるときは、その者に係る記載は複数行にわたることとなる。)。
- 2「当期」とは、本通知の提出期限前の直近の期間(例えば、11月21日を提出期限とする通知の場合、当期とは、11月9日から11月20日までの期間)を指す。
- 3管内の支部等での受理分については、本庁でとりまとめた上、通知する。

令和2年1月6日分

庁名 宇都宮地方検察庁

		受 理			処 理		未済	次期上申
	当期受理	前期未済	合計	当期上申	その他	合計	件数	予定件数
基準四該当			0			0	0	
うち公選法			0			0	0	
基準五1該当	1	!	1	-	:	0	1	
うち公選法	C F		0		***************************************	0	0	
基準五2該当		1	0		7	0	0	
うち公選法	, , , , , ,		0			0	0	The second second
総計	1	0	1	0	0	0	1	0

(参考) 基準非該当につき常時恩赦として当期に受理した件数 0件

- 1特別基準恩赦該当事案についてのみ計上する。基準には該当しないが常時恩赦として出願を受理したものについては、(参考)欄に記載する。
- 2「当期」とは、本通知の提出期限前の直近の期間(例えば、11月21日を提出期限とする通知の場合、当期とは、11月9日から11月20日までの期間)を指し、「前期」とは当期前の直近の期間を指す。
- 3「当期受理」には、職権上申の事務に着手したものを含む。
- 4「前期未済」は、前期の報告に係る「未済件数」と一致する。
- 5「その他」は、出願取下げや出願者死亡の件数である。
- 6受理の「合計」-処理の「合計」=「未済件数」となる。
- 7管内の支部等での受理分については、本庁でとりまとめた上、通知する。

庁名 宇都宮地方検察庁

令和2年1月6日分

番号	罪名	氏名	刑の内容	願書受理日
1		发展的		,据数1851全对

- 1 当期において受理した案件は、罪名ごとに、氏名及び刑の内容を記載する(同一の者に複数の刑があるときは、その者に係る記載は複数行にわたることとなる。)。
- 2「当期」とは、本通知の提出期限前の直近の期間(例えば、11月21日を提出期限とする通知の場合、当期とは、11月9日から11月20日までの期間)を指す。
- 3管内の支部等での受理分については、本庁でとりまとめた上、通知する。

令和2年1月6日分

庁名 静岡地方検察庁

		受理.			処 理		未済	次期上申
	当期受理	前期未済	合計	当期上申	その他	合計	件数	予定件数
基準四該当		:	0			0	0	
うち公選法			0			0	0	
基準五1該当	2		2			0	2	
うち公選法			0			0	0	5
基準五2該当			0			0	0	
うち公選法			0			0	0	
総計	2	0	2	0	0	0	2	0

(参考) 基準非該当につき常時恩赦として当期に受理した件数 0件

- 1特別基準恩赦該当事案についてのみ計上する。基準には該当しないが常時恩赦として出願を受理したものについては、(参考)欄に記載する。
- 2 「当期」とは、本通知の提出期限前の直近の期間(例えば、11月21日を提出期限とする通知の場合、当期とは、11月9日から11月20日までの期間)を指し、「前期」とは当期前の直近の期間を指す。
- 3「当期受理」には、職権上申の事務に着手したものを含む。
- 4「前期未済」は、前期の報告に係る「未済件数」と一致する。
- 5「その他」は、出願取下げや出願者死亡の件数である。
- 6受理の「合計」-処理の「合計」=「未済件数」となる。
- 7管内の支部等での受理分については、本庁でとりまとめた上、通知する。

庁名 静岡地方検察庁

令和2年1月6日分

番号	罪名	氏名	刑の内容	願書受理日
1	建位制基础			多种的是这种企业的
2	2,550	基层型规模	相思理。由其目	医别处对性别体反应
3				
4				
5				
6				

- 1当期において受理した案件は、罪名ごとに、氏名及び刑の内容を記載する(同一の者に複数の刑があるときは、その者に係る記載は複数行にわたることとなる。)。
- 2「当期」とは、本通知の提出期限前の直近の期間(例えば、11月21日を提出期限とする通知の場合、当期とは、11月9日から11月20日までの期間)を指す。
- 3 管内の支部等での受理分については、本庁でとりまとめた上、通知する。

令和元年12月31日分

庁名 福井地方検察庁

		受 理			処 理		未済	次期上申
	当期受理	前期未済	合計	当期上申	その他	合計	件数	予定件数
基準四該当			0			0	0	
うち公選法			0			0	.0	
基準五1該当			0			0	0	
うち公選法			0			0	0	
基準五2該当	1		1			0	1	1
うち公選法			0			0	0	
総計	1	0	1	0	0	0	1	1

(参考) 基準非該当につき常時恩赦として当期に受理した件数

44

- 1 特別基準恩赦該当事案についてのみ計上する。基準には該当しないが常時恩赦として出願を受理したものについては、(参考)欄に記載する。
- 2 「当期」とは、本通知の提出期限前の直近の期間(例えば、11月21日を提出期限とする通知の場合、当期とは、11月9日から11月20日までの期間)を指し、「前期」とは当期前の直近の期間を指す。
- 3「当期受理」には、職権上申の事務に着手したものを含む。
- 4「前期未済」は、前期の報告に係る「未済件数」と一致する。
- 5「その他」は、出願取下げや出願者死亡の件数である。
- 6受理の「合計」 処理の「合計」 = 「未済件数」となる。
- 7管内の支部等での受理分については、本庁でとりまとめた上、通知する。

特別基準恩赦受理処理状況(その2:罪名別受理状況)

庁名 福井地方検察庁

令和元年12月31日分

番号	罪名	氏名	刑の内容	願書受理日
1				对自然是一种对象的
2		《 图 图 图 图 图 图 图 图 图 图 图 图 图 图 图 图 图 图 图		
			· ·	

- 1 当期において受理した案件は、罪名ごとに、氏名及び刑の内容を記載する(同一の者に複数の刑があるときは、その者に係る記載は複数行にわたることとなる。)。
- 2 「当期」とは、本通知の提出期限前の直近の期間(例えば、11月21日を提出期限とする通知の場合、当期とは、11月9日から11月20日までの期間)を指す。
- 3 管内の支部等での受理分については、本庁でとりまとめた上、通知する。

令和元年12月31日分

庁名 名古屋地方検察庁

		受 理			処 理		未済	次期上申
	当期受理	前期未済	合計	当期上申	その他	合計	件数	予定件数
基準四該当	1	0	1	0	0	0	1	0
うち公選法	0	0	0	0	0	0	0	0
基準五1該当	1	0	1	0	0	0	1	0
うち公選法	0	0	0	0	0	0	0	0
基準五2該当	0	0	0	0	0	0	0	0
うち公選法	0	0	0	0	0	0	0	0
総計	2	0	2	0	0	0	2	0

(参考) 基準非該当につき常時恩赦として当期に受理した件数

0 件

- 1 特別基準恩赦該当事案についてのみ計上する。基準には該当しないが常時恩赦として出願を受理したものについては、(参考)欄に記載する。
- 2「当期」とは、本通知の提出期限前の直近の期間(例えば、11月21日を提出期限とする通知の場合、当期とは、11月9日から11月20日までの期間)を指し、「前期」とは当期前の直近の期間を指す。
- 3「当期受理」には、職権上申の事務に着手したものを含む。
- 4「前期未済」は、前期の報告に係る「未済件数」と一致する。
- 5「その他」は、出願取下げや出願者死亡の件数である。
- 6受理の「合計」-処理の「合計」=「未済件数」となる。
- 7管内の支部等での受理分については、本庁でとりまとめた上、通知する。

庁名 名古屋地方検察庁

令和元年12月31日分

番号	罪名	氏名	刑の内容	願書受理日
1 88		基础证明	数据数据图	
2				
**************************************				The second second

- 1当期において受理した案件は、罪名ごとに、氏名及び刑の内容を記載する(同一の者に複数の刑があるときは、その者に係る記載は複数行にわたることとなる。)。
- 2 「当期」とは、本通知の提出期限前の直近の期間(例えば、11月21日を提出期限とする通知の場合、当期とは、11月9日から11月20日までの期間)を指す。
- 3 管内の支部等での受理分については、本庁でとりまとめた上、通知する。

令和 元 年12月31日分

庁名 大阪地方検察庁

	· · ·		受 理	1		処 理		未済	時期上申
		当期受理	前期未済	合計	当期上申	その他	合計	件数	予定件数
基	準四該当			0			0	Ò	
	うち公選法			o'	, -		0	0	
基	準五1該当		` 3	3			0	3	
	うち公選法		١.,	0			0	0	
基	準五2該当			0			0	Ŏ,	
:	うち公選法			0			0	, 0	
	総計	0	3	3	0	0	0	3	0

(参考) 基準非該当につき常時恩赦として当期に受理した件数 1_件

【記載要館】

- 1 特別基準恩赦該当事案についてのみ計上する。基準には該当しないが常時恩赦として出願を受理したものについては、(参考)欄に記載する。
- 2 「当期」とは、本通知の提出期限前の直近の期間(例えば、11月21日を提出期限とする通 知の場合、当期とは、11月9日から11月20日までの期間)を指し、「前期」とは当期前の 一直近の期間を指す。
- 3 「当期受理」には、職権上申の事務に着手したものを含む。
- 4 「前期未済」は、前期の報告に係る「未済件数」と一致する。
- 5 「その他」は、出願取下げや出願者死亡の件数である。
- 6 受理の「合計」 処理の「合計」 = 「未済件数」となる。
- 7 管内の支部等での受理分については、本庁でとりまとめた上、通知する。

特別基準恩赦受理処理状況(その2:罪名別受理状況)

庁名 大阪地方検察庁

令和 元 年12月31日分

番号	∺罪名	氏名	刑の内容	願書受理日
		·		
	18 12 1 2 2 2		(1.00 f v 2.00 c)	1. 1. 1. 1. 1
			74.74 4.43	

- 1 当期において受理した案件は、罪名ごとに、氏名及び刑の内容を記載する(同一の者に複数の刑があるときは、その者に係る記載は複数行にわたることとなる。)。
- 2 「当期」とは,本通知の提出期限前の直近の期間(例えば,11月21日を提出期限とする通 、知の場合,当期とは,11月9日から11月20日までの期間)を指す。
- 3 管内の支部等での受理分については、本庁でとりまとめた上、通知する。

令和元年12月31日分

庁名 和歌山地方検察庁

		受 理			処 理		未済	次期上申
	当期受理	前期未済	合計	当期上申	その他	合計	件数	予定件数
基準四該当			0	ala de la constante de la cons		0	0	
うち公選法	i		0		-	0	0	
基準五1該当	1		1	;		0	1	
うち公選法	, 1 ₂ , 1		0	•		0	0	
基準五2該当			0			0	0	
うち公選法			0			0	0	
総計	1	0	1	0	0	0	1	0

(参考) 基準非該当につき常時恩赦として当期に受理した件数

0 件

- 1特別基準恩赦該当事案についてのみ計上する。基準には該当しないが常時恩赦として出願を受理したものについては、(参考)欄に記載する。
- 2「当期」とは、本通知の提出期限前の直近の期間(例えば、11月21日を提出期限とする通知の場合、当期とは、11月9日から11月20日までの期間)を指し、「前期」とは当期前の直近の期間を指す。
- 3「当期受理」には、職権上申の事務に着手したものを含む。
- 4「前期未済」は、前期の報告に係る「未済件数」と一致する。
- 5「その他」は、出願取下げや出願者死亡の件数である。
- 6受理の「合計」-処理の「合計」=「未済件数」となる。
- 7管内の支部等での受理分については、本庁でとりまとめた上、通知する。

庁名 和歌山地方検察庁

令和元年12月31日分

番号	罪名	氏名	刑の内容	願書受理日
1	新展港區	模技量量	等更级重要	

- 1当期において受理した案件は、罪名ごとに、氏名及び刑の内容を記載する(同一の者に複数の刑があるときは、その者に係る記載は複数行にわたることとなる。)。
- 2「当期」とは、本通知の提出期限前の直近の期間(例えば、11月21日を提出期限とする通知の場合、当期とは、11月9日から11月20日までの期間)を指す。
- 3管内の支部等での受理分については、本庁でとりまとめた上、通知する。

令和元年12月27日分

庁名 鳥取地方検察庁

		受 理			処 理		未済	次期上申
	当期受理	前期未済	合計	当期上申	その他	合計	件数	予定件数
基準四該当				i			1900000 and a law or	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
うち公選法								
基準五1該当	1	Ī	1				1	
うち公選法				l				
基準五2該当		1						
うち公選法					1			
総計	1		1	!			1	

(参考) 基準非該当につき常時恩赦として当期に受理した件数

件

- 1特別基準恩赦該当事案についてのみ計上する。基準には該当しないが常時恩赦として出願を受理したものについては、(参考)欄に記載する。
- 2「当期」とは、本通知の提出期限前の直近の期間(例えば、11月21日を提出期限とする通知の場合、当期とは、11月9日から11月20日までの期間)を指し、「前期」とは当期前の直近の期間を指す。
- 3「当期受理」には、職権上申の事務に着手したものを含む。
- 4「前期未済」は、前期の報告に係る「未済件数」と一致する。
- 5「その他」は、出願取下げや出願者死亡の件数である。
- 6受理の「合計」-処理の「合計」=「未済件数」となる。
- 7管内の支部等での受理分については、本庁でとりまとめた上、通知する。

庁名 鳥取地方検察庁

令和元年12月27日分

番号	罪名	氏名	刑の内容	願書受理日
1			學與熱質	
			n .	
		11		

- 1当期において受理した案件は、罪名ごとに、氏名及び刑の内容を記載する(同一の者に複数の刑があるときは、その者に係る記載は複数行にわたることとなる。)。
- 2「当期」とは、本通知の提出期限前の直近の期間(例えば、11月21日を提出期限とする通知の場合、当期とは、11月9日から11月20日までの期間)を指す。
- 3管内の支部等での受理分については、本庁でとりまとめた上、通知する。

令和2年1月6日分

庁名 広島地方検察庁

	7							
		受 理			処 理		未済	次期上申
	当期受理	前期未済	合計	当期上申	その他	合計	件数	予定件数
基準四該当			0			0	0	
うち公選法			0	. :		0	0	Victoriosissis
基準五1該当		1	1			0	1	
うち公選法			0	*		0	0	
基準五2該当	r		0			0	0	
うち公選法			0		ì	0	0	
総計	0	1	. 1	0	0	0	1	0

(参考) 基準非該当につき常時恩赦として当期に受理した件数

0件

- 1特別基準恩赦該当事案についてのみ計上する。基準には該当しないが常時恩赦として出願を受理したものについては、(参考)欄に記載する。
- 2「当期」とは、本通知の提出期限前の直近の期間(例えば、11月21日を提出期限とする通知の場合、当期とは、11月9日から11月20日までの期間)を指し、「前期」とは当期前の直近の期間を指す。
- 3「当期受理」には、職権上申の事務に着手したものを含む。
- 4「前期未済」は、前期の報告に係る「未済件数」と一致する。
- 5「その他」は、出願取下げや出願者死亡の件数である。
- 6受理の「合計」-処理の「合計」=「未済件数」となる。
- 7管内の支部等での受理分については、本庁でとりまとめた上、通知する。

庁名 広島地方検察庁

令和2年1月6日分

番号	罪名	氏名	刑の内容	願書受理日

- 1 当期において受理した案件は、罪名ごとに、氏名及び刑の内容を記載する(同一の者に複数の刑があるときは、その者に係る記載は複数行にわたることとなる。)。
- 2「当期」とは、本通知の提出期限前の直近の期間(例えば、11月21日を提出期限とする通知の場合、当期とは、11月9日から11月20日までの期間)を指す。
- 3 管内の支部等での受理分については、本庁でとりまとめた上、通知する。

令和元年12月27日分

庁名 福岡地方検察庁

		受 理			処 理		未済	次期上申
	当期受理	前期未済	合計	当期上申	その他	合計	件数	予定件数
基準四該当	0	2	2	·		0	2	
うち公選法			0	W MAN 10. W		0	0	
基準五1該当	0	1	1			0	1	
うち公選法			0			0	0	Table was you
基準五2該当		:	0		-	0	0	
うち公選法			0	•		0	0	# 400 h driver from the company on page, programs
総計	0	3	3	0	0	0	3	0

(参考) 基準非該当につき常時恩赦として当期に受理した件数 0件

- 1特別基準恩赦該当事案についてのみ計上する。基準には該当しないが常時恩赦として出願を受理したものについては、(参考)欄に記載する。
- 2 「当期」とは、本通知の提出期限前の直近の期間(例えば、11月21日を提出期限とする通知の場合、当期とは、11月9日から11月20日までの期間)を指し、「前期」とは当期前の直近の期間を指す。
- 3「当期受理」には、職権上申の事務に着手したものを含む。
- 4「前期未済」は、前期の報告に係る「未済件数」と一致する。
- 5「その他」は、出願取下げや出願者死亡の件数である。
- 6受理の「合計」-処理の「合計」=「未済件数」となる。
- 7 管内の支部等での受理分については、本庁でとりまとめた上、通知する。

庁名 福岡地方検察庁

令和元年12月27日分

番号	罪名	氏名	刑の内容	願書受理日
1 1				學等的學術
2				新 密建设 1456
3	经验证权益次的	WEETENE .		
			;	

- 1 当期において受理した案件は、罪名ごとに、氏名及び刑の内容を記載する(同一の者に複数の刑があるときは、その者に係る記載は複数行にわたることとなる。)。
- 2 「当期」とは、本通知の提出期限前の直近の期間(例えば、11月21日を提出期限とする通知の場合、当期とは、11月9日から11月20日までの期間)を指す。
- 3管内の支部等での受理分については、本庁でとりまとめた上、通知する。